

GTFS-JP アップデート

GTFSデータリポジトリ 説明会
2026年2月24日（火）オンライン
リポジトリ事務局／日本バス情報協会 西澤明
nishizawa@csis.u-tokyo.ac.jp
nishizawa@aigid.jp

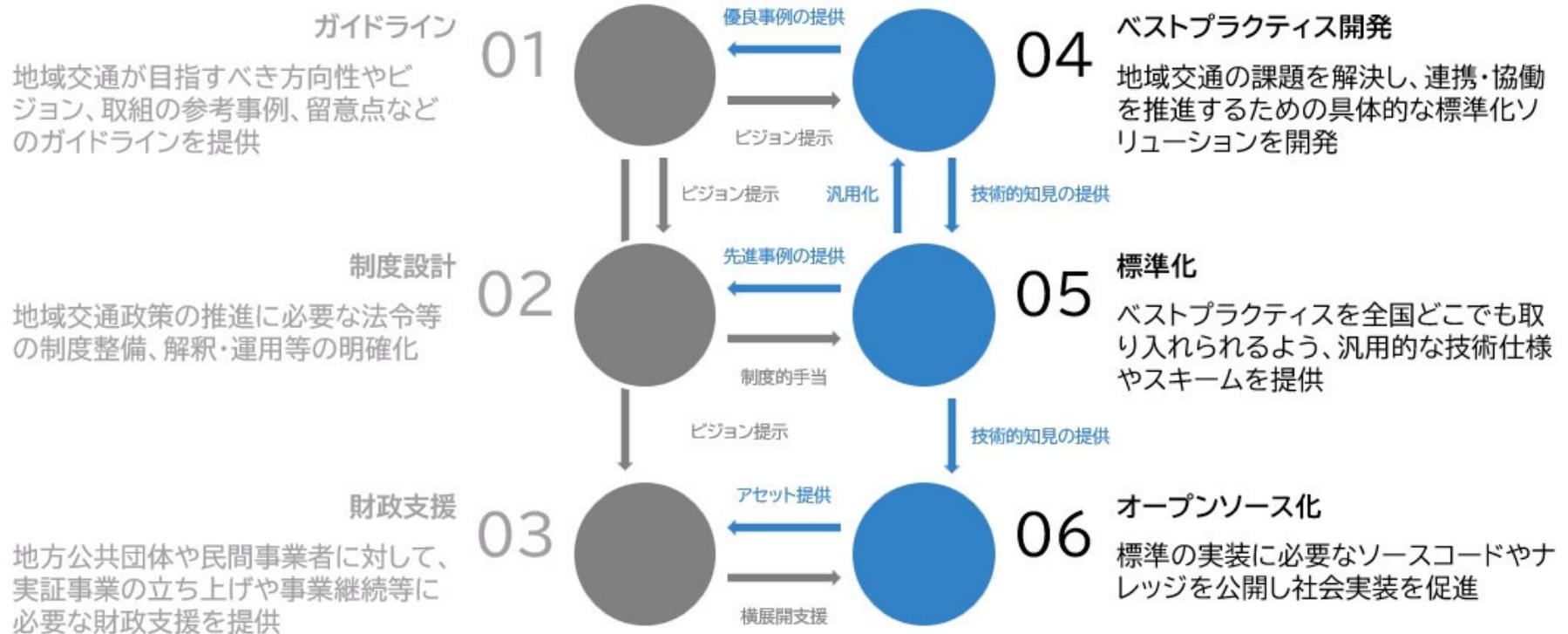
- ◆今年度、国土交通省では、標準的なバス情報フォーマット（GTFS-JP）の改訂作業を行っています。
- ◆年度内に新しい仕様書が公開される予定です

地域交通DX推進プロジェクト「COMmmONS(コモンズ)」の推進

地域交通DXの推進による課題解決 | ベストプラクティス開発→標準化→オープンソース化という新たなアプローチ

コモンズでは、「サイロ化」の突破と“相互運用性”(インターオペラビリティ)の確保による連携・協働を推進するための技術的なアプローチとして、「標準化」施策にフォーカス。

既存施策と連携しつつ、優れた標準を生み出すためのベストプラクティス開発と標準を社会実装するためのアセットのオープンソース化とあわせた標準化施策を一体的に推進する。



GTFS-JPアップデートプロジェクト

現行GTFS-JP仕様の課題

現在の国内標準「GTFS-JP(第3版)」(2021年策定)には様々な課題がある

課題① 国際標準との乖離

- 国内標準が国際標準仕様の改訂にキャッチアップできておらず、乖離が発生。
- 最新の技術的知見を国内標準に反映できておらず、日本語の解説が不足。

何を基準にデータを作成すればよいか迷う



課題② Googleマップ仕様との不整合

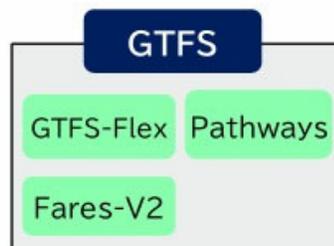
- 主要なデータ掲載先であるGoogleマップ仕様と国内標準が整合していない。
- 国内標準に基づき作成したデータが差し戻されるケースが発生。



Google Maps

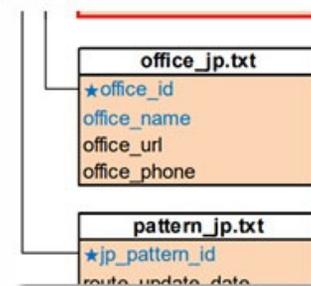
課題③ デマンド型交通等に対応していない

- オンデマンド型交通に対応した「Flex」やシェアサイクルのための「GBFS」など最新の拡張仕様や新標準を国内標準に取り込めていない。



課題④ データ作成負担が大きい

- GTFS-JP初版作成時に採用された日本独自拡張形式があまり使われないまま存置。
- データ作成負担軽減の観点から再整理が必要。



GTFS-JP改訂の概要

● 対象の交通モードの拡大

- バス、鉄道、フェリー・旅客船、デマンド型交通、シェアモビリティ
- 交通モードを横断して共通なデータ整備

- 標準的なフェリー・旅客船航路情報フォーマットを統合
- GTFS Schedule（静的）、GTFS Realtime（動的）、GBFS（シェアモビリティ）



「鉄道」



「バス」



「デマンド交通」



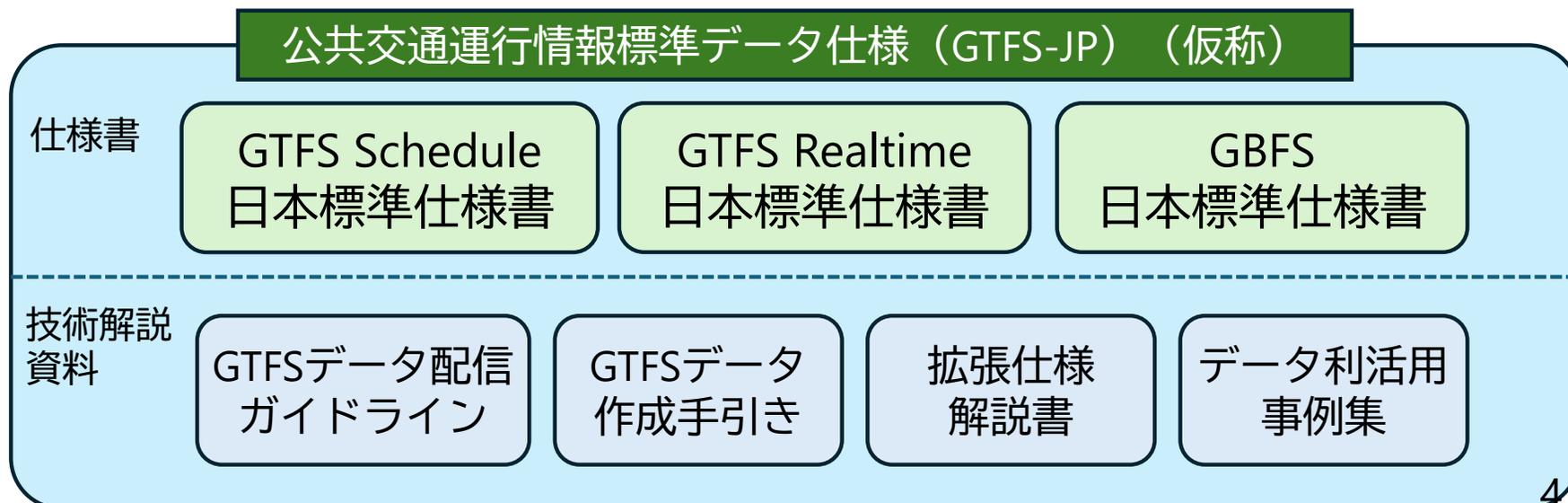
「フェリー」



「シェアモビリティ」

● 散在している関係文書の統合

- 「公共交通運行情報標準データ仕様（GTFS-JP）」（仮称）に仕様書、技術解説資料を統合



GTFS Schedule 改訂の基本的考え方

- MobilityDataが公開しているGTFS Schedule仕様書、ベストプラクティスを反映
 - 近年の拡張仕様を取り込み
- Google乗換案内のルールを反映
- 国内の経路検索サービス、バスロケーションシステム、データ活用システム等の実装をふまえる
- 以上を踏まえた、ファイル・フィールドの追加、必須、推奨、任意等の区分の採用
- データ入力規則、説明資料の拡充
- 利用実態が乏しいGTFS-JP独自ファイル、フィールドを標準仕様から削除し、参考情報として整理

GTFS Schedule日本標準仕様書（案）の概要

- 対象を、バス、鉄道、フェリー、デマンド型交通に拡大
- GTFS国際標準仕様に近年追加された、Pathways拡張、Flex拡張、Fares V2拡張を追加（現時点で国際標準仕様に含まれる全ファイルを含むこととなった）

必須、条件付き必須ファイル	
ファイル名	Google
feed_info [メタデータ]	●
agency [事業者]	●
stops [駅・停留所・港]	●
routes [ルート]	●
trips [便]	●
stop_times [時刻表]	●
calendar [運行日]	●
calendar_dates [運行日]	●
fare_attributes [運賃]	●
fare_rules [運賃]	●
translations [読み仮名・翻訳]	●

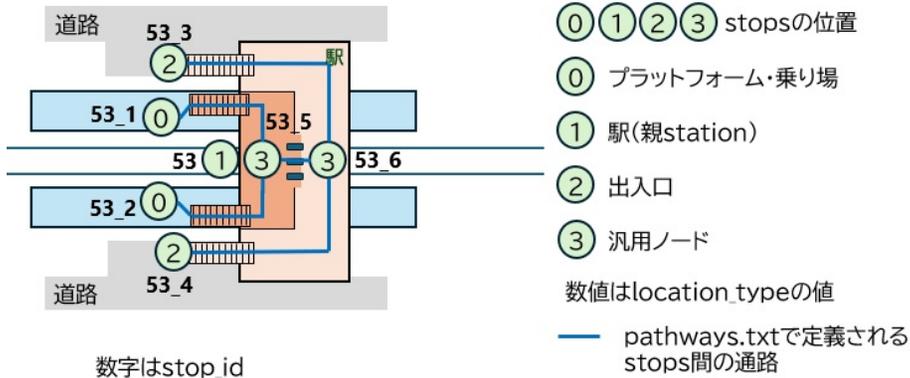
推奨ファイル	
ファイル名	Google
shapes [経路形状](条件付必須)	●
attributions [データ作成者、運行事業者、交通当局]	●
transfers [乗換]	●

注)Google欄の●はGoogle乗換案内に利用されることを示す。
 shapesはフリー乗降区間がある場合に必須。
 levelsは構内通路の種類にエレベーターを設定した場合に必須。

任意ファイル	
ファイル名	Google
frequencies [一定間隔ベースの運行]	●
———— Pathways拡張 ————	
pathways [構内通路](駅・バスターミナル等)	●
levels [階層](条件付必須)	
———— Flex拡張 ————	
location_groups [乗降場グループ]	
location_group_stops [グループ内の乗降場]	
locations.geojson [乗降エリア]	
booking_rules [予約ルール]	
———— Fares V2拡張 ————	
timeframes [運賃時間枠]	
rider_categories [乗客の種類]	
fare_media [運賃メディア]	
fare_products [運賃商品]	
fare_leg_rules [運賃区間]	
fare_leg_join_rules [運賃区間結合]	
fare_transfer_rules [乗換運賃]	
areas [発着エリア]	
stop_areas [発着エリア内の駅・停留所・港]	
networks [ルートのグループ](条件付禁止)	
route_networks [グループ内のルート] (条件付禁止)	

Pathways拡張

- 構内通路データ
 - 乗換時間
 - 車いすルート



Fares V2拡張

- 多様な運賃
 - 大人、子ども、障がい者 等
 - 運賃メディア (チケット、ICカード、タッチ決済 等)
 - 時間別運賃
 - 乗換運賃、乗継運賃

ただし、データ利用側の対応に時間がかかるものもある

Flex拡張

- オンデマンドバス
 - 区域運行バス等

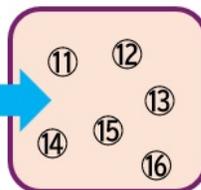
id = LA1
stop_name = △△地区

location_group_id = LG2
location_group_name = 中心市街地

乗降エリア



予約により
△△地区内の
任意の場所と中心市街地の
乗降ポイント間を運行



乗降場グループ内の乗降場

- ① 市民病院
- ② ○○医院
- ③ △△歯科医院
- ④ □□クリニック
- ⑤ スーパー○○
- ⑥ 役場支所

フィールドの追加

stop_access

- ・乗り場が道路からアクセスできるか
- ・屋外バスターミナルの設定が可能に

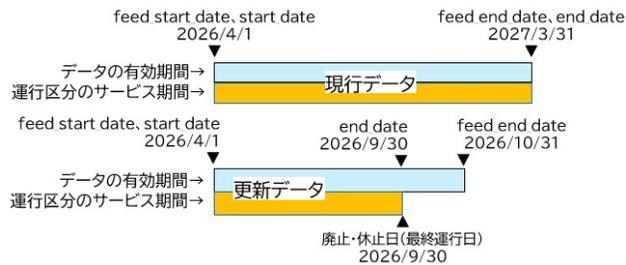
cemv_support

- ・クレカタッチで乗車可能か

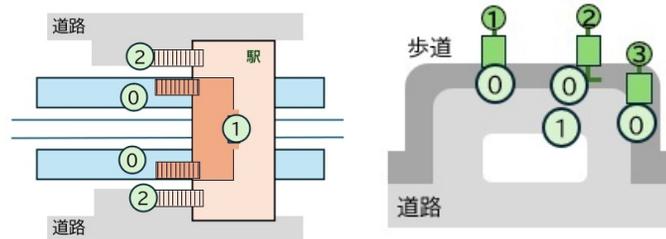
GTFS Schedule日本標準仕様書（案）の概要

- IDやフィールド値の設定方法を具体的に記載
- 「条件付必須」などの条件を丁寧に記載、条件に該当しない場合はどうかも記載
- 事項の説明、説明図を大幅に追加

▼有効期間の設定



▼駅・バス停等の設定

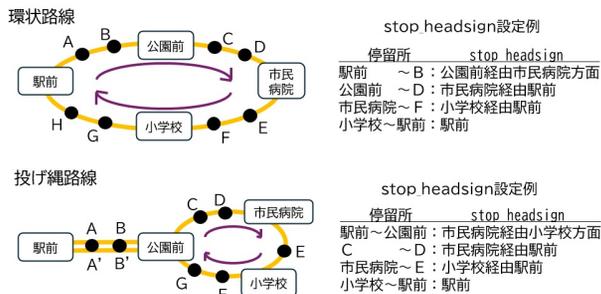


▼ルートの設定

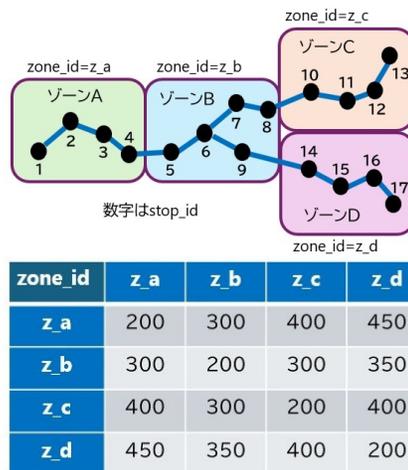


▼行先の設定

headsign、stop_headsign



▼運賃の設定



▼翻訳情報の設定

table_name	推奨	翻訳対象	field_name	record_id	record_sub_id
feed_info	☑	データ提供組織名	feed_publisher_name	(設定しない) ☑	(設定しない) ☑
agency	★	事業者名	agency_name	事業者の agency_id ☑	(設定しない) ☑
stops	★	駅・停留所・港名	stop_name	駅・停留所・港の stop_id ☑	(設定しない) ☑
stops	☑	駅・停留所・港付加情報	stop_desc	駅・停留所・港の stop_id ☑	(設定しない) ☑
routes	★	ルート路称	route_short_name	ルートの route_id ☑	(設定しない) ☑
routes	★	ルート名	route_long_name	ルートの route_id ☑	(設定しない) ☑
trips	★	便行先	trip_headsign	便の trip_id ☑	(設定しない) ☑
stop_times	★	駅・停留所・港における便行先	stop_headsign	便の trip_id ☑	stop_sequence ☑
attributions	★	関係組織名	organization_name	関係組織の attribution_id ☑	(設定しない) ☑
pathways	☑	構内通路案内表示	signposted_as	構内通路の pathway_id ☑	(設定しない) ☑
pathways	☑	構内通路逆向き案内表示	reversed_signposted_as	構内通路の pathway_id ☑	(設定しない) ☑
levels	☑	階層名	level_name	階層の level_id ☑	(設定しない) ☑

GTFS-JP改訂の説明会

日時：2026年3月16日（月）15時～16時

会場：オンライン

内容：GTFS-JP改訂の概要
各主体別の対応ガイダンス

- ・ 交通事業者、自治体
- ・ システムベンダー
- ・ データ利用者

参加申込：国交省HP⇒[申込フォーム](#)

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/sosei_transport_fr_000206.html